

議会広報

かみいち

創刊号
vol.1



目次

議長あいさつP2
議会の基本概念P2
9月定例会の要点P3
議案審議結果P4
常任委員会報告P4

一般質問（9名）P5
追跡レポート・視察報告 ...P14
視点P15
町民の声紹介P16
議会活動・お知らせP16



発行
上市町議会 2014年11月

編集
議会広報特別委員会

KAMIICHI

発刊にあたり



勝戸 謙 議長

この度、上市町議会広報を発刊する運びとなりました。

昨年10月の改選後、新議員12名全員で協議を重ね本年3月より編集委員会をたちあげました。7月には町村議会広報研修会にも参加し知識と技術の習得にも努め、9月定例会分からの発行となりました。

なぜ今になって議会広報なのか。疑問に思われると考えますので、協議のなかでの討議の一端を紹介してご理解を頂きたいと考えます。

- ・ 議会の活動が見えていないのでは。
- ・ 議会の中で今問われている課題がみえていないのでは。
- ・ 議員の活動も見えていないのでは。
- ・ 町民と議会・議員が遊離しているのでは。

等々、様々な意見の中から、出来るものは何か、他市町村議会の活動と比較し検討を進めた結果、見える議会を目指そうと、意見一致し発刊に至りました。

各議員には今まで以上の研鑽と切磋琢磨が必要になるかと思いますが、議会広報を介して、町民と議会が身近な存在となり、関心をもって頂ければ幸いです。

情報の共有化、分かりやすい議会活動で、明日の上市町の発展に頑張っていきたいと考えます。

発刊に当たったっての挨拶と致します。今後とも宜しくお願い申し上げます。



議会の基本概念の説明

上市町議会

市町村議会の基本的な枠組みは、地方自治法などの法律で定められ、議員の定数等の地域事情に応じた事柄は各市町村が制定する条例で定めます。地方議員は4年に1度の選挙で、25歳以上の条件を満たす住民のなかから選ばれます。上市町議会は12名の議員で構成されています。

定例会

上市町議会では3月・6月・9月・12月の年4回、定例会を開きます。3月定例会はおもに新年度の予算を審議します。定例会のない月は、全員協議会を開いて議員一同で協議するほか、所属する委員会の調査・研修や議員各々の調査・研究活動に従事しています。

委員会

議会で審議される案件につき、範囲を定めて審査を行う組織です。上市町議会では常設の委員会として、総務教育常任委員会と産業厚生常任委員会があります。そのほか、決算審査など特別の目的をもって組織される特別委員会が存在します。

一般質問

町政一般に対する質問を意味します。議員が上市町の行政全般にわたって、町長あるいは幹部職員に疑問点をただし、答弁を求めます。

請願・陳情

一定の手続きをもって、議会に意見や要望を述べることが出来ます。議員の紹介を伴うのが請願で、特に紹介議員を必要としないのが陳情です。

傍聴

上市町役場3階の議場で開く本会議は公開されていて、傍聴席で見学することが出来ます。本会議の様子はケーブルテレビのNet 3（ネットスリー）でも放映されます。委員会は委員長の許可を得て傍聴できます。

政務活動費

議員の政策調査・研究等の活動のため支給されます。上市町議会では今年度から、議員1人あたり毎月1万円の政務活動費を計上しています。

9月定例会の審議の要点

北陸新幹線開業を見据えた観光推進と共に、
住民生活に密着した諸事業を後押し

平成26年度一般会計補正予算

6021万円を追加

総額 97億504万円に

平成26年9月定例会は、9月10日から24日までの15日間にわたり開かれ、補正予算・条例制定・決算認定など23件の議案について審議を行い、すべて原案のとおり可決しました。

最終日には、9月末に任期満了となる教育委員の選任案件が追加提案され、山本靖教育委員の再任に同意しました。

一般質問では、9名の議員が町政全般にわたり活発な議論を展開しました。(質問と答弁の要約は5ページから13ページです)

議事録は、11月中に町ホームページで検索・閲覧可能となります。

一般会計補正予算で
特徴的な事業

◆観光推進費

141万円
東京の店舗での特産品販売や、旅行会社を招いた自然・文化体験観光を行います。

◆学校施設整備費

1570万円
上市中央小学校・宮川小学校の手洗い場改修などをを行います。

◆空き家対策事業費

200万円
目視で確認した空き家597件を詳細に調べて危険性を実態調査します。

◆病院事業会計
補正予算で
特徴的な事業

◆病院改良工事費

270万円
訪問看護ステーションの実施設設計を委託します。

子ども・子育て支援
関係の条例の制定

地域における子育て環境の充実を図るため成立した子ども・子育て関連3法が来年4月に施行されることに伴い、施設・事業の運営基準の制定など、上市町で必要となる条例を整備しました。

文化研修センター
条例の一部改正

文化研修センター(町役場の隣)1階の部屋を、飲食店舗の入居が可能となるよう整備し利用促進を図ります。

昨年度の各会計の
決算認定

9月定例会で、決算特別委員会を設置し、決算審査を行いました。

審査の対象は、一般会計、特別会計(土地取得・墓地公園・地域開発・農業集落排水・下水道・後期高齢者医療・国民健康保険・簡易水道の8事業)、水道事業会計及び

病院事業会計です。

町の平成25年度一般会計決算額は、歳入が11億8789万円、歳出が115億9364万円でした。

財政の健全化

地方自治体の標準的収入に対する町債償還額の割合を「実質公債費比

率」と呼びます。町が大きな事業をするために借り入れるお金が町債であり、その返済額が収入に占める割合を示します。平成25年度の決算に基づく実質公債費比率は17.6%となり、前年度より1.5ポイント減少(改善)しています。町債の発行に知事の許可がある18%を下回りました。

請願・陳情の結果

不採択

「憲法解釈を変えて集团的自衛権行使を容認することに反対する意見書採択を求める請願」(6月定例会からの継続審査)
請願者 集团的自衛権行使容認に反対し、秘密保護法の廃止を求めるアピール呼びかけ人
代表・土井由三及び青島明生

採択

「ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する請願」
請願者 全国B型肝炎訴訟北陸弁護団
代表・青島明生

採択

「手話言語法制定を求める意見書の提出を求める陳情書」
陳情者 社会福祉法人富山県聴覚障害者協会
理事長・石倉義則

趣意採択

「軽度外傷性脳損傷の周知、及び労災認定基準の改正などを求める陳情」
陳情者 軽度外傷性脳損傷仲間会
代表・藤本久美子

平成26年9月定例会 議案審議結果

平成26年度 補正予算	議案第76号	一般会計補正予算	可決
	議案第77号～80号	墓地公園、農業集落排水、下水道、国民健康保険事業特別会計補正予算	
	議案第81号	病院事業会計補正予算	
条例制定 一部改正	議案第82号	上市町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例制定	可決
	議案第83号	上市町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例制定	
	議案第84号	上市町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定	
	議案第85号	上市町公民館設置条例一部改正	
	議案第86号	上市町文化研修センターの管理運営に関する条例一部改正	
平成25年度 決算認定等	議案第88号	一般会計歳入歳出決算認定	可決 及び 認定
	議案第89号～96号	土地取得、墓地公園、地域開発、農業集落排水、下水道、後期高齢者医療、国民健康保険、簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定	
	議案第97号	水道事業会計利益の処分及び決算認定	
	議案第98号	病院事業会計決算認定	
その他	議案第87号	字の区域の変更及び廃止に関する件	可決
	議案第99号	上市町教育委員会委員任命に関し同意を得るの件	同意
議員提出議案	議員提出議案第4号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書	可決
	議員提出議案第5号	手話言語法制定を求める意見書	

総務教育常任委員会報告



付託案件の審査結果

- 議案第76号……平成26年度上市町一般会計補正予算（第2号）
- 議案第85号……上市町公民館設置条例一部改正の件
- 議案第87号……字の区域の変更及び廃止に関する件
以上、3件の議案については、全会一致で可決
- 請願（憲法解釈を変えて集団的自衛権行使を容認することに反対する意見書採択を求める請願）
上記請願については、反対多数で不採択（不採択理由は、閣議決定済み）
- 所管事務事項の継続審査の件は了承
- 笠松町（岐阜県）との災害時応援協定については、全員協議会にて確認する事とした。

産業厚生常任委員会報告



付託案件の審査結果

- 議案第76号一般会計補正予算から議案第81号までの6件は全会一致で可決
- 議案82号から議案第84号の条例制定及び議案第86号の条例一部改正は全会一致で可決
- 請願第2号ウイルス性肝炎患者の医療費助成拡充の請願、全会一致で採択
- 陳情第4号手話言語法制定（仮称）を求める陳情は全会一致で採択
- 陳情第5号軽度外傷性脳損傷の周知及び労災認定基準の改正などを求める陳情は、採択2名、趣旨採択3名で趣旨採択とする。



成川 友仁 議員

一般質問

ジオパーク

ジオパークに対する基本方針は

支援自治体会議の一員として協力する

議員 富山県東部の9つの市町村にまたがる地域が「日本ジオパーク」として認定された。

地球科学的に見て重要な自然の遺産を含む地域を公園に見立てるものだが、自然そのものというよりも、保全と活用を通じた地域の持続的な発展を求める点に、ジオパークの意義がある。

上市町としての基本的な方針を問う。

企画課長 新たに資源発掘や資源の紹介方法を変更するのではなく、大岩地区や眼目山立山寺、穴の谷や馬場島周辺など、ジオパークの一つとして広域的に宣伝いただく場ととらえ、関係自治体で構成する支援自治体会議の一員として協力する方針である。

なお、上市町内でのジオパーク審査は7月31日大岩地区で行われ、磨崖仏など各種資源を紹介して審査員から好評を得た。

教育への活用を望む

誇りをもって地域を語る教育を推進する

議員 ジオパークを継続するための4年に1度の審査では、教育や学習に関わる活動が評価される。先進地では、図書館のような文教施設との連携が注目され、上市町でも下田金山（ジオパークの拠点のひとつ）に関する活動などは有意義と思う。

青少年教育や生涯学習にジオパークを生かす取り組みの可能性について伺う。

教育委員会事務局長

上市町は昭和63年の生涯学習都市宣言以来、地域について学ぶ場づくりを進めてきた。例えばふるさと町民学園では、これま

でもジオパーク的な要素を含んだ講座を開設しており、今後も町民が誇りをもって地域を語れる社会教育のあり方を推進したい。

また学校教育については、町内6小学校が合同で行う取り組みとして、上市町の自然や文化に直接触れる「ふるさと学習」を行い、授業の一環で下田の金山やトガ並木、片地や釈泉寺の地層を訪れて活用を図っている。

自転車の利用促進

自転車での町内観光を促す支援を

来年度に向けて

環境整備に努めたい

議員 先般上市町の協力のもと、「電車と自転車で小さな旅」（愛称トラヴエロ）をテーマとして、電鉄富山・上市間の乗車券と上市町内の飲食その他の利用券とが組み合わせられたクーポンの販売が開始された。



大岩・千巖溪近くに立つのぼり旗

観光と商業振興を図るべく、自転車の特性を踏まえた情報提示を強化するなど、側面支援を行うことが望ましいと考え

るが如何か。
産業課長 北陸新幹線の開業に際して、新幹線駅からの二次交通の整備が課題となっており、自転車の活用は交通手段の充実につながる。

上市町での自転車観光

については、コースやプランなどを模索している段階であり、まだまだ環境が整っていない状況にある。来年度に向けて、レンタサイクルの運用方法等の検討を進め、トラヴエロでの事業実績を参考にしつつ、関係課や観光事業者等への協力を依頼し、環境整備に努めたい。



味蔵に掲げられている標識

一般質問

伊東 俊治 議員



異常気象時代のそなえについて

「避難勧告の判断・伝達マニュアル」に従い気象情報を基に町長が発令！

タイムラインの

実施について

先進的な取組である

町長 タイムラインの実施は、台風等で災害が予測される段階からあらかじめ時間軸にそって必要な行動を定めておくものとして、アメリカで始まった。

早期の行動を起こすことから減災に非常に効果が発揮される。

他の自治体の先進的な取組等を研究していく。

避難勧告発令の基準

町長 住民に対して避難勧告等を発令すべきかの具体的な考え方や判断基準について取りまとめた「避難勧告の判断・伝達マニュアル」を平成22年3月に策定しており、緊急時にはこのマニュアルに従い、情報収

集した気象情報を基に町長が発令。

防災行政無線が

聞こえない

あらゆる情報手段を利用して住民に伝える

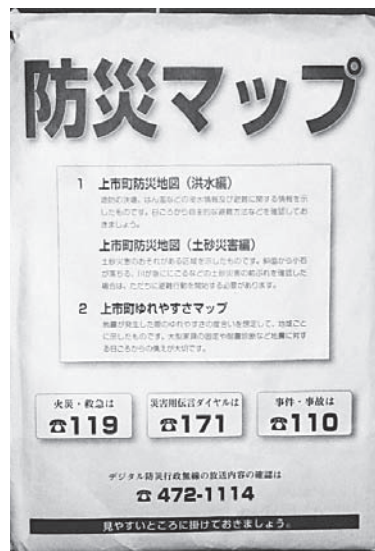
総務課長 聞き取りにくいところもあるが緊急時には、防災行政無線だけでなく、ケーブルテレビ、ホームページ、緊急メールあるいは、エリアメール等ありとあらゆる情報伝達手段を利用して、住民の皆様へ情報を伝達する。

雨水排水対策について

浸水被害を減らす

建設課長 上市町市街地浸水対策基本計画は、

県内で初めての雨水流出解析モデルを導入している。現在の雨水対策工事は、横法音寺地内において中央第2雨水幹線を構築し、若杉新地内から中部厚生センター横を通過し、駅前通りまで完了。平成21年に、「上市町内



ハザードマップ」を全戸配布。住民に浸水被害に対する周知を行っている。

雨水排水対策は時間雨量57ミリを想定した計画で、昨今の100ミリを超える降雨の対応は難しい。

上市川ダムの堆砂の

現状について

富山県土木部、土砂の除去に努めたい

建設課長 平成25年現在の堆砂率は、上市川ダムが89%、第2ダムは59.9%上市川ダムは昭和44年の災害で、大量の土砂が流入した事が要因である。



上市川ダム

富山県土木部は、「ダムの機能を確保する観点から、貯水地内の堆砂の状況を注視しながら、ダム貯水地内に堆積した

土砂を除去し適切な維持管理に努めてまいりたい」とのこと。

その他の質問

一、うたげの始めは地元日本酒「白萩」で乾杯を

一、生活困窮者自立支援制度について
*相談窓口の設置について



酒井 恒雄 議員

一般質問

防災関連の所見について

土砂災害について

議員 ゲリラ豪雨が多く発生しているが、水路管理については農業振興以外の水路も含めて管理はなされているのか。

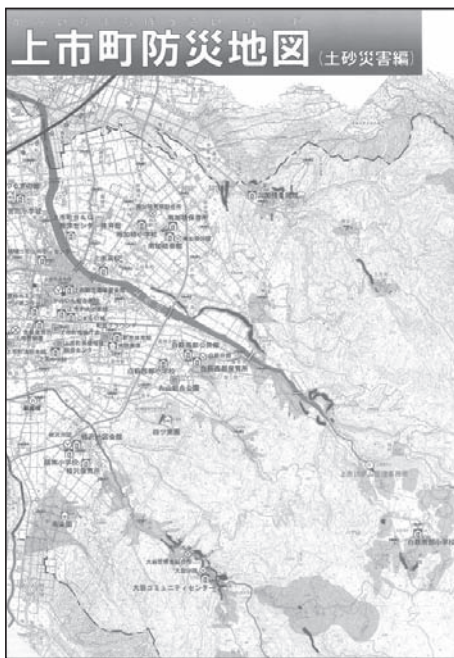
また、管理台帳など整備されているのか。

産業課長 上市管内には6つの土地改良区が所有する農業用、用排水路施設があり、各改良区が各自施設台帳を基に維持管理されており、その他は地域や集落が管理しているかは行政として知っておくべきではないかと思われ、今後台帳整備等整えられるものか

検討して参りたいと考えている。

議員 土砂災害警戒区域と特別警戒区域が当町では何箇所把握確認されているのか。また、土砂災害ハザードマップがどのように周知活用されているのか。

建設課長 当町におきましては、現在、156箇所、土砂災害警戒区域、その104箇所が土砂災害特別警戒区域に指定されており、ハザードマップによる周知は平成20年6月県内でいち早く関係25地区549世帯に全戸配布しており、地元説明や更新したマップ



をお配りしている。土砂災害から身を守るため日頃の備えと早めの避難、そして行政の知らせる努力、は当然であり住民の皆様を知る努力も重要と考える。

議員 町の備蓄品として、トイレットペーパーを備蓄してはどうか。

総務課長 町の備蓄品は食料品、簡易トイレ、毛布等順次取り揃えている。東日本大震災時にもトイレットペーパーが不足したこと、今後取り揃える。

火災時のサイレンについて

議員 火災を知らせるサイレンは、今後全町鳴らさず校区のみとして、考えられないか。

消防署長 現在火災等災害発生時には、出動計画に合わせ消防団に即時出動命令が、優先的にメール配信されることから、分団の初動体制に大きな影響はないと考えて



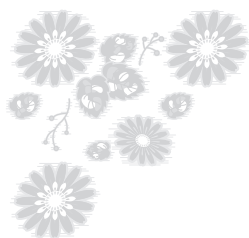
南加積分団詰所

いる。サイレン吹鳴は消防団員の招集が第一目的であることから、早急に団員の意見と要望を聴取しながら、検討する。

議員 消防職員の絶対数が足りなく負担をカバーするために夜間だけでもOB等確保が出来るか。

消防署長 上市町や近隣都市のOB職員に、働きかけをしたが、体力などを考慮して無理だとの回答をもらっており専門職の人員確保の難しさを痛感している。10月1日からは、舟橋分遣所が開所

するので、当町における災害出動部隊が増強され出動体制が充実し、機能強化が図れると考えている。



一般質問

伏黒 日出松 議員



安心安全な暮らしを守る

町としては中学生が「生きた語学」や「異国文化」を肌で感じる機会をつくることは、ふるさを

海外視察研修旅行を
 上市中学生に
 議員 グローバル化、国際化がどんどん進む中、将来海外で羽ばたく機会が多くなることを予想して上市中学校の生徒諸君に生きた語学の勉強をはじめ異国文化の見聞きにより、海外に憧れと日本や富山、上市の住み心地の良さを再認識してもらうためにも中学生の海外派遣を実施してはどうか。



と上市の良さを再認識するためにも大変意義あると考える。

教育長 過去には平成6年より平成14年まで「少年の翼海外派遣事業」として上市中学生15名をイギリスやカナダへ派遣し、ホームステイなど

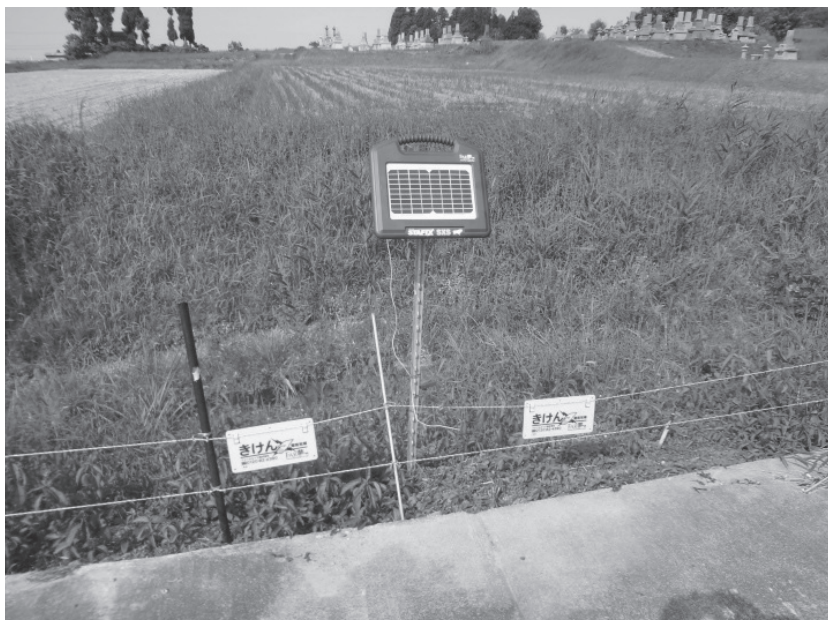
を通じて異国文化に直接触れる機会をつくってきた。

今後は全国の情勢を研究しつつ、「海外派遣事業」の実施について検討していく。

イノシシ対策について

議員 イノシシの被害を抑えるための方策として①捕獲、②生息環境の整備、③被害防除がある。

イノシシやクマから農作物を守るために牛を放牧する「カウベルト事業」が南砺市や黒部市、氷見市、富山市など10箇所が進められている。また、



いのしし対策の電気柵

水見市ではイノシシの嫌がる「ヒガンバナ」や「スイセン」の栽培を始めた。上市町の状況と対策について伺う。

産業課長 当町の現状と対策としては、国の交付金による鳥獣被害防止総合対策事業や町有害鳥獣対策協議会からの補助金等により、被害防止と

して集落ぐるみで電気柵等の設置に努めている。また、有害鳥獣捕獲許可により、わな種及び第一種免許所持者21名に銃器や檻での捕獲許可を出している。結果、今年度は35基の捕獲檻を設置管理しており、9月現在で、成獣、幼獣併せて56頭のイノシシを捕獲している。今後

その他の質問

- ・人口減少及び少子化対策について
- ・再生可能エネルギー「小水力発電」について
- ・一人暮らし見守り事業について
- ・薬用作物の栽培について
- ・「味噌」の現状と将来について





田中 義則 議員

一般質問

保育料の見直し、新制度の周知

立山黒部ジオパーク 認定

議員 立山黒部ジオパーク認定を、学校教育にどう活用するのか。立山黒部ジオパーク認定を地域振興、観光振興にどう活用するのか。

教育長 町内6小学校が合同で行っている「ふるさと学習」で、下田の金山、梅並木、片地や釈泉寺の地層など、上市町の地層や地形の学習に活用している。まずは小中学校への浸透を図っていきたい。

産業課長 新たに資源発掘や資源の紹介方法を変更するのではなく、既存のツアーやプログラムの魅力向上と広域的な宣伝、ツアー販路拡大等に、ジオパークのネットワークや認知度などを利用したい。

再質問 「立山黒部ジオパーク」企画展を滑川市立博物館、魚津埋没林博物館、黒部市吉田科学館で開いている。上市町も、

町独自の「立山黒部ジオパーク」企画展などの開催を。

教育長 日程等考慮しながら今後検討して参りたい。

子ども・子育て支援新制度

議員 子ども・子育て支援の新制度の周知を保護者や町民にどう行うか。また、保育料の徴収基準の見直しを予定しているのか。

福祉課長 周知は、「広報かみいち」で例年保育所の仮申込の周知を行う11月号で予定、同時期に保育所など施設を通じ、資料、チラシを保護者へ配付する。また、保育料（利用者負担額）は、現行の負担水準に、国の基準を上限として町が設定する。従来の制度は国税である所得税額による区分が、新制度は地方税である町民税所得割額による区分。平成27年1月頃を目途にお知らせしたい。

議員 町の放課後子ども教室の現状と、各小学校の空き教室の状況。

教育長 本年は子ども居場所づくりとして公民館や学校施設を活用した事業を町内4校区で行うほか、体力向上クラブとして、上市町総合スポーツクラブ「さんさん」が運営主体となり、相ノ木、宮川、白萩西部において体力づくりを実施。


次に、各小学校の「空き教室」は、町内6小学校全部で14教室あり、6教室は放課後児童クラブ、その他はパソコン教室、少人数教育スペース及

上市町千石の地層について

①年代 中生代 ジュラ紀(上部) 手取層群 長棟川累層
1350万年~500万年前

②地層の観察
※地層を構成する岩石の種類
砂礫岩
砂岩
頁岩

※地層の厚さ 層厚 200m (20m)
※地層の構造 砂礫岩・砂岩・頁岩・炭化頁岩の互層
おおむね、西ないし北西に50~60°傾斜



露頭の様子

富山の昔展（滑川市立博物館）



一般質問

松谷 英真 議員



北陸新幹線開業と町の観光

公衆無線LANの
設置と魅力アップ
について

議員 来春3月に北陸新幹線が開業し、上市町へたくさんの方策を聞きたい。そのための町の方策を聞きたい。公衆無線LANの設置。町ホームページの外国語表記の実現。観光パンフレットの外国語版の作成を伺う。

総務課長 当局としては、公衆無線LANを観

光施設管理者と協議し県や町独自の支援を必要に応じて検討するなど、観光施設の魅力アップに取り組み。公共施設の設置も運用などの課題を検討していきたい。

ホームページの外国語表記は、外国人住民や観光客への満足度向上も期待でき、検討課題とする。

また、観光パンフレットの外国語版の作成など関係団体と協議しながら、インバウンド観光事業を検討する。



大岩山日石寺の六本滝

グラウンドの

改修整備について

議員 小学校等のグラウンドは建設から数十年が経過し、水はけなどが悪く管理が行き届かないところが目撃されている。砂の入れ替えなど実施されたい。

教育長 小中学校においては、耐震化の完了、教室への空調機の設置、昨年度は大規模改修事業が完了するなど、教育環境の充実を最優先に整備した。グラウンドについては当面改修は行わないが、水はけの悪いところは部分的に対応改修したいと考えている。

放課後児童クラブの

現状と次年度の

運営について

議員 放課後児童クラブの条例が変更され、次年度より小学生全児童が対象となる。年間250日以上の開催と児童一人あたりの専用面積が1.65㎡を



陽南小学校グラウンド

必要とするが、施設の確保、指導員の確保、指導員の待遇について伺う。

福祉課長 現在町では放課後児童クラブを4校区5か所にて開催している。全体では、子供教室も併せて6校区7か所でも実施し、放課後を過ごしている。

さて、来年度は新制度で放課後児童クラブが行われ、全学年が対象となる。来春までの準備を急いでいるが、一部の学区を除き全学年の受け入

れは難しい状況にあり、実施場所の確保や指導員の確保など検討中だ。子育て支援のサービスの向上のため関係機関と調整し、民間活力を含め上市町で子育てニーズに対応できるようにしていきたい。





碓井 憲夫 議員



人口減少に関する非常事態宣言・どうしてこのような社会に

議員 7月16日、佐賀県で開催された全国知事会では人口減少に関する非常事態宣言が提出された。こうした状況を変えないと地域、国の存亡にかかわるとの意味だと思

う。昭和40年頃までは、大手と言われる企業も、企業は地域のため、従業員のためにあるという目的を遂行していた。コスト削減を優先し生産を海外に移動したり、非正規社

職員数の状況 (人)
(消防職員含)

	H16年度	H21年度	H26年度
正規職員	237	212	181
臨時職員	46	70	80
合計	283	282	261

職員の年収(平成25年平均)

正規職員	嘱託職員
4,769,632円	2,309,142円

た事業所を応援する体制をとっている。住民の懐が温かくなるとが社会を明るくする原点だ。役場の雇用職員の格差是正・待遇

国も県も地方再生を柱にして、地域再生、農村再生、時給を引き上げた事業所を

子供を3人も4人も育てようという社会を

員や人材派遣に頼ることも少なく、コミュニティが健全な社会であった。農林業も元氣、企業も商店街も元氣にあふれており、若者も子供もお米も60キロ2万3000円、給与も上がった。

改善について質問する。町長 臨時職員等などの雇用は、繁忙期における一時的な業務の増加や職員の病氣や育児休業などの代替、緊急の場合や臨時の職に関する補助的業務に対する任用だ。待遇については、社会経済情勢に見合ったものとなるよう努めてきたところで、来月からは日額5800円から6000円に引き上げる予定にしている。

業者減少の流れを変えなければならぬ

行政改革、労働の規制緩和でフリーターが増えた。体が動くときはいいがやがてどうなるか。一般職員をこれ以上減らすわけにはいかない。

全・育成に配慮しておられることは承知しているが光があれば影もある。

業者の支援を

議員 上市町の予定価格が、全てではないが平均的に国の定めた基準より低く経費が出てこない場合がある。セーフティネットの最低価格もなく困るので改善してほしいという要望がある。

町民税法人割の状況
(建設事業者町内32法人) 単位(円)

H15年度	H20年度	H25年度
4,265,800	365,000	3,108,800

副町長 町発注の工事ではできる限り指名競争入札により地元の業者に発注できるように配慮している。予定価格は地方自治

上市町建設工事の入札状況

	H23年度	H24年度	H25年度
不調となった件数	0	5	1
落札額が予定価格の80%以下の件数	25	27	4

法・町の財務規則に従い、様々な角度から調査、考慮して設定してきたが、今年6月4日に「公共工事の品質確保の促進に関する法律」が施行され、12月をめどにその指針が策定されることとなっており、町においても「適正な予定価格の設定」を含めこの指針に基づいた運用を検討することとしている。

一般質問

堀田 喜久男 議員



子ども目線での
町の将来像

子どもかみいち

町議会を提案

意見交換の場として

開催検討

議員 子ども達は今、上市町の将来に何を期待し、どんな町になってほしいと願っているのか、夢や意見を伺う為に『子どもかみいち町議会』の開催を提案する。

子ども議会が実現すれば、これからの町づくりに必要な大きなヒントを与えてくれるものと期待。又、周囲の大人や若者も政治に対する関心を増す等の相乗効果も期待できると思うが。

教育長 富山県では、「子どもとやま県議会」を実施。当町からは、今年度も6年生2名が議員として参加した。

子ども達が地域の事について調べ、まとめた意見を発表する事、又、そのような場を提供する事



は、将来社会人として生活して行く上で、有意義なものと考える。

子ども達が町の政治・行政、地域に関心を持つ事が出来るよう、議会形式でなく町政全般に対する意見交換の場として開催出来ないか検討させて頂きたい。



勿体ない！ 遊休農地

遊休農用地解消と

利用対策案は

体制整備で補助制度の導入も

議員 近年、町中心部に近い郊外の農用地が、背丈近い雑草で覆われている光景が目につく。

このまま放置すれば、様々な環境問題に発展すると同時に、農地再生困難になる事が非常に勿体ない。早い段階で農地の再生・有効利用を促進できないか、当局として、遊休地としている理由の問いかけや環境面に対する指摘、何らかの有効利用の提案をした事はあるのか。

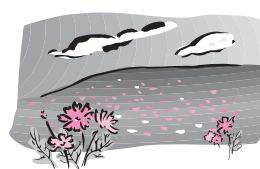
産業課長 農業委員会を中心に、毎年農地パトロールを実施。町内全ての農地を総点検し、遊休農地の実態把握と発生防止・解消指導を重点的に取り組んでいる。昨年度の遊休農地は7haあり、内0.2haが解消。遊休

農地発生の要因は、高齢化、後継者不足などがあり、町内会、生産組合、農業委員等による所有者への呼びかけが最も重要と感じている。又、経営が困難な農家には、担い手農家や集落営農組織への農地利用集約を今後も推進する事が、遊休農地発生予防と考える。町では、更なる農業への理解促進の観点から、遊休農地を活用した町民農園実

施、コスモスやヒマワリ等の景観作物植栽や地域住民が一体となつての集落活動組織設立など、活性化の体制整備を確立した団体には補助制度等を導入しながら、遊休農地の解消に取り組みたいと考える。



雑草で覆われる遊休農地





酒井 桂之 議員

一般質問

人口減対策

人口減対策で 新会議を設置

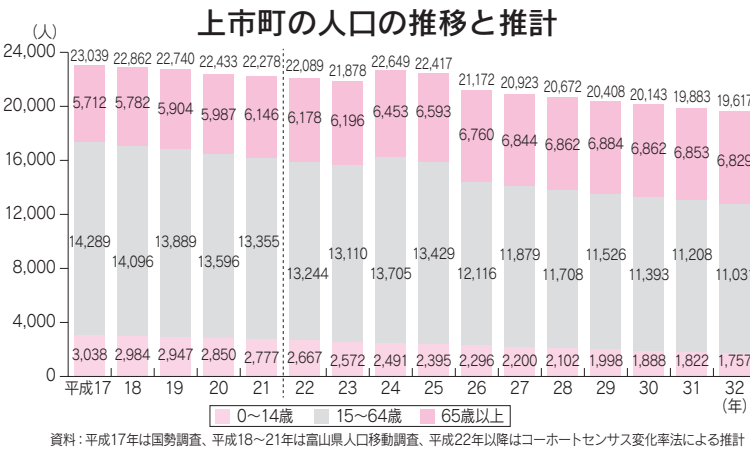
全国町村会議を通じて
施策を要望

議員 日本創成会議が、
①上市町が消滅の可能性を示したことの見解は、
②上市町の人口減対策をどのように、③国や県にどのような対策を要望するののか。

町長 民間団体である日本創成会議において全国896の市町村が消滅可能都市と掲載され、上市町（20歳～39歳の若年女性）が2040年の推計人口数値は△51・9%もその中に入っている。「消滅」といった文言で現に

朝日町	△65.8%
南砺市	△61.0%
氷見市	△57.2%
小矢部市	△54.8%
上市町	△51.9%

(日本創成会議発表)



町長 気象台等と密に連携し、早めの情報を提供したい。住民の皆様には自主的な避難行動がとれるように努められたらいい。

議員 ハザードマップの見直しと災害発生時の連絡体制（深夜など）をどのようにするのか。

総務課長 見直しは随時行っています。



住んでいる方々の不安をおおる表現に疑問を感じる。

人口減対策として、庁内各課で意見交換や連絡調整を行う組織のほか、町民や識者を交えて意見を聞く懇談会などを立ち上げる。

国や県に対する要望は、都市部への人口集中の歯止めを掛ける施策や子育てしやすい職場環境

の改善など、全国町村会などを通じて要望したい。

議員 広島市や魚津市での土砂災害の教訓をどう生かしていくのか。

町長 気象台等と密に連携し、早めの情報を提供したい。住民の皆様には自主的な避難行動がとれるように努められたらいい。

議員 ハザードマップの見直しと災害発生時の連絡体制（深夜など）をどのようにするのか。

総務課長 見直しは随時行っています。

防災対策

災害の発生を 緊急連絡網で

深夜にも周知できる 体制を整備

議員 広島市や魚津市での土砂災害の教訓をどう生かしていくのか。

おり、警戒区域の25地区549世帯に配布し、気象台から大雨、洪水、暴風などの警戒が発令されたら、総務課及び建設課職員が役場に参集し、各関係機関と連絡を取りながら警戒にあたる。災害が予測された場合は、防災行政無線、ホームページ、緊急メール、ケーブルテレビ等で周知に努

め、自主防災会に緊急連絡網の整備を呼びかけ、深夜にも周知できる体制を整えたい。

議員 地元住民からの連絡体制をどのようにするのか。

総務課長 土砂災害や洪水などの危険性を感じた場合は、迷うことなく消防署または役場に連絡をいただきたい。

追跡レポート

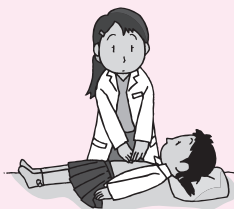
その後実った議会での提案・要望

子供の医療費無料化 中学生まで延長を

平成24年12月議会質問

その後

- ・小学校6年生までの医療費無料化が中学生まで無料になった。



かみいち総合病院 夜間・休日対応の 改善を

平成25年9月議会質問

その後

- ・これまで受け付担当者が急患センターに案内するなどの対応であったのが、当直等の担当看護師が病状を聞いて対応するよう改善された。



観光案内板の改善を

平成26年6月議会質問

その後

- ・眼目、千石城山の看板の改修完了
- ・城ヶ平登山口にルートマップ看板設置予定。同山山頂看板を改修完了



視察報告

地域産業としての農業の活性化で 雇用と生活を守る世羅町

5月21日議会視察

上市町議会では、12人の議員全員の参加で、農業・農産加工物で所得の拡大を図る世羅町（人口1万7910人。広島県のなだらかな山々に囲まれた町）で学びました。

★新商品開発は？

地元の高校と連携して、果樹10%未満のランニングウォーターを製品化し、人気を呼んでいる。

★どのようして販売しているか？

直売所の販売だけでは残るので、都市部のスーパーに販売コーナーを設け売上を4倍に。

スーパーの閉店までの品揃えに責任をもつために、他からの仕入れも行う。

★役場の支援は？

産業振興課担い手支援係があり、ネットワークの確立や、各制度の活用、他、農業後継者として新規就農者を雇用した農家へ5年間にわたり、年間180万円を助成。また就農希望者の若者支援として産業創造大学を開講している。



ふるさと納税で 顕著な実績を 挙げる米子市

5月22日議会視察

米子市（人口15万人弱。鳥取県の西端に位置する交通の要衝）を訪れ、取り組みを伺いました。

★実績は？

昨年度は2万4000人あまりの方々から、約2億8000万円の寄付を頂いている。

★成功の要因は？

記念品の工夫、地元の中小企業との提携、広報活動と各種メディアの追い風など。「がいな米子応援基金」を設置し、頂いたお金の有効活用を図っている。



米子市民体験バック

視点

成川 友仁 議員

街なかの散策が好きです。

県外におもむく際には、上市町と同じく
 町の人口規模の町を訪れ、時間の許す限
 り市街地を歩きます。定番の名所旧跡を巡
 るのみならず、可能ならコミュニティバス
 などにも乗ってみる、役場庁舎その他の公
 共施設にも寄ってみる、地場の食材を提供
 する飲食店があれば入ってみる、といった
 行動に努めます。

近隣県ですと例えば、歴史的景観が美し
 い飛騨の古川や神岡、遠藤関の活躍で沸き
 立つ能登の穴水、町おこしに若者の知恵を
 生かす信州の小布施あたりがお勧めで、遠
 方では山形の左沢(大江町)や奈良の上市
 (吉野町)の街並みや取り組みが印象に残
 りました。

公共交通を利用
 しつつ自分の足で
 巡れば、おおよそ
 の町勢が見えてき
 ますし、特産品の
 活用や定住促進な
 ど、わが町にも参
 考にできる施策は
 取り入れたいと考
 え、観察力を高め
 ております。



吉野町まちあるき案内



穴水駅前の公共施設

堀田 喜久男 議員

誰もが住み良い住みたい上市町創造

朝目覚めて、劔岳が見えるとホッとする。
 上市町の何処からでも見る事の出来る『劔
 岳が有る風景』が、私は大好き。趣味の写真
 山歩き、旅行を通して、外向的には大好き
 なこの町をPRし認知度を高める事を、内
 向的には現状に妥協する事無く、常に住民
 目線で町政発展に携わって行ける議員であ
 り続けたいと思う。現在、子育て支援活動
 で共に活動している子ども達は、将来の上
 市町を担ってくれる宝物。同時に私の宝物。
 この子らに、この町の良さを伝え、この子
 らの為に、誰もが住み良い・住みたい上
 市町創造を目指し、全力で活動に取り組み
 続けて行きたい。



千石城山からの劔岳

松谷 英真 議員

地域活動の一環として、農地の多面的機
 能支払交付金を活用した農地保全の活動に
 参加しています。集落機能の向上を図るた
 めに、交付金を活用して農村を維持するた
 めの活動を行っています。7年前より「グ
 リンタウン館」という名称で、休耕田へ
 花の植栽や共同作業での農用地、水路、農
 道等の保全活動を行っています。私も事務
 局長として運営に携わりながら共同活動を
 進めています。

他の地域においても交付金を活用し、地
 域力を高め、共同活動によって農地や地域
 資源を守る活動に取り組んでみませんか。



遊休農地への植栽

町民の声 紹介



若杉
西村 陽子さん

◆**議会に期待することは**
議員の活動はよくわからない。たまに葉書や報告をいただくぐらい。街中の通りではシャッターが下りている店が目立ち寂しい。特にお酒は安い店を探すけど、野菜、肴は地元のお店が安心。地元商店を育ててほしい。



稗田
松井 幸広さん

◆**議会に期待することは**
カーブミラーの設定など、議員さんにお世話になることもあるが、選挙の時だけでなく町政報告などやってほしい。
9月議会で町内の空き家の調査や、かみいち総合病院の駐車場の予算が可決されたと聞き嬉しく思う。自分は米の他、野菜、花の栽培など農業を営んでいるが、肥料など生産費はあがる一方で、米価は下がりやりにきれない。手をうつてほしい。

議会の人事

私約交代（申し合わせによる正副議長交代）に伴い、指名推薦により、議長に勝戸謙議員を選任（再任）し、副議長に松谷英真議員を選任（新任）しました。議会運営委員会の副委員長を辞任した松谷議員の後任に、伊東俊治議員を選任しました。

主な議会活動

- 6月10日～19日 6月定例会
- 7月10日・11日 議会広報研修（東京）
- 9月10日～24日 9月定例会
- 10月8日 常任委員会現地視察（早月川上流域・治山事業）
- 10月27日 産業振興対策・アルプス縦貫トンネル促進特別委員会行政視察（新潟・埼玉）

お知らせ

「声」の募集
町民の声コーナーに、ひと言お寄せいただける方を募集しています。各議員または議会事務局までお知らせください。

12月定例会

- 10日(水) 本会議・全員協議会
 - 11日(木)・12日(金) 議案調査日
 - 13日(土)・14日(日) 休会
 - 15日(月) 本会議（一般質問等）
 - 16日(火) 総務教育常任委員会
 - 17日(水) 産業厚生常任委員会
 - 18日(木) 全員協議会・本会議
- ※開会は何れも午前10時

会議録の閲覧

インターネット上で本会議の会議録の閲覧や検索ができます。（定例会終了後約2か月後に更新されます。）
アドレスはこちら
町ホームページ「議会会議録検索」または <http://asp.db-search.com/kamiichi/>

編集後記

はじめての試みであり、不安とプレッシャーがありました。先進地の視察、研修会に参加する中で、積極的な姿勢に変わってきました。

こうした活動の中で、上市町が抱える様々な課題改善のためにどこから足を踏み出せばよいか、今までにまして見えてきたと思います。

まだまだ未熟な議会広報ですが住民の皆さんの鋭い意見を聞かせていただくことにより、議会の力量向上につながれば幸いです。
（確井 憲夫）

議会広報特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 確井 憲夫 |
| 副委員長 | 成川 友仁 |
| 委員 | 酒井 恒雄 |
| | 田中 義則 |
| | 伊東 俊治 |
| | 松谷 英真 |

連絡先 上市町議会

〒930-0393 富山県中新川郡上市町法音寺1 ☎076-472-1111 FAX076-472-1115 ホームページ <http://www.town.kamiichi.toyama.jp/>